

# 13年ぶり 私立高校の新設……………

## 調査の概要

この調査は、学校基本調査規則に基づいて、学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得るため毎年実施しているものです。

調査の要領並びに昭和53年5月1日現在で調査した結果のうち、主な事項は次のとおりです。

なお、この数値は概数であり後日文部省の公表数値が確定数となるのであらかじめ御了承下さい。

## 調査の要領

- 1 調査の期日 昭和53年5月1日
- 2 調査の対象 学校教育法第1条の学校、第82条の2の専修学校及び第83条の各種学校
- 3 調査の方法 国立の学校及び大学、短大、高専については文部省で調査し、高等学校以下の諸学校については県を通じて調査する。
- 4 調査事項 学校数、学級数、幼児・児童・生徒数、

教員数、長期欠席者数、遠距離通学者数、外国人児童・生徒数、卒業後の状況、私立の学校建物及び土地面積

## 調査の結果

### 1 学校数

昭和53年5月1日現在、県内における高等学校以下の学校は、総数1279校（国立及び専修学校、各種学校を除く）で前年より30校増加した。

学校種別に学校数をみると、表一に示すとおり、幼稚園、中学校、高等学校とも増加し、特に幼稚園は公立を中心にここ数年急速に増えており、昭和48年からみて1.4倍に伸びている。小学校は統合により1校減り、中学校は3校、高等学校は5校新設された。なお、私立の学校については中学校が9年ぶりに、高等学校が13年ぶりに新設された。

### 2 幼児・児童・生徒数

表一 学 校 数

(単位：園、校)

年 度	総 数			幼 稚 園			小 学 校		
	総 数	公 立	私 立	総 数	公 立	私 立	総 数	公 立	私 立
昭和52年度	1,249	1,079	170	354	203	151	588	587	1
53	1,279	1,101	178	377	221	156	587	586	1
増減(△印は減)	30	22	8	23	18	5	△1	△1	—
年 度	中 学 校			高 等 学 校			盲・聾・養護学校		
	総 数	公 立	私 立	総 数	公 立	私 立	総 数	公 立	私 立
昭和52年度	196	193	3	102	87	15	9	9	—
53	199	195	4	107	90	17	9	9	—
増減(△印は減)	3	2	1	5	3	2	—	—	—

表二 幼 児 ・ 児 童 ・ 生 徒 数

(単位：人)

年 度	総 数	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	盲・聾・養護学校
昭和52年度	480,202	46,137	232,663	106,697	93,742	963
53	496,998	48,976	243,823	107,763	95,494	942
増減(△印は減)	16,796	2,839	11,160	1,066	1,752	△21

— 昭和53年度学校基本調査 —

前年同様本年も16,796人増加し、総数で496,998人となった。

学校種別にみると幼稚園、小学校、中学校、高等学校ともそれぞれ増加し、特殊学校は前年に続いて減少している。

(表一2参照)

なお、市町村別の児童・生徒数は表一5に示すとおりで、前年と比べて増加したのは、小学校で水戸市ほか77市町村、中学校は水戸市ほか31市町村である。

3 教員数

教員数は本務・兼務教員で23,350人となっている。

学校種別にみると表一3のとおりで各学校とも増加し、前年と比べて736人増加している。特に小学校の増加は学級数増のため、幼稚園は新設によるものである。

4 長期欠席児童・生徒数

年間を通じて連続又は断続して50日以上休んだ長期欠席児童生徒を対象に、53年3月31日現在で調査した結果、小学校、中学校とも表一4のとおり減少している。理由別にみると、小学校では病気が圧倒的に多く、次に学校ぎらい、中学校では学校ぎらいが一番多く、病気の順になっている。どちらも病気、学校ぎらいが主である。

表一3 教 員 数

(単位：人)

年 度	総 数	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	盲・聾・養護学校
昭和52年度	22,614	2,158	9,742	5,055	5,320	339
53	23,350	2,311	10,080	5,141	5,477	341
増減(△印は減)	736	153	338	86	157	2

表一4 長期欠席児童・生徒数

(単位：人)

年 度 間	小 学 校				
	病 気	経済的理由	学校ぎらい	そ の 他	計
昭和51年度間	557	1	128	112	798
52	536	2	106	97	741
増減(△印は減)	△ 21	1	△ 22	△ 15	△ 57
年 度 間	中 学 校				
	病 気	経済的理由	学校ぎらい	そ の 他	計
昭和51年度間	249	16	364	72	701
52	282	13	345	57	697
増減(△印は減)	33	△ 3	△ 19	△ 15	△ 4

# 調査から

表一五 市町村別児童・生徒数（公立+私立）

（単位：人）

市 町 村	小 学 校			中 学 校		
	昭和52年度	53	増 減	昭和52年度	53	増 減
総 数	232,663	243,823	11,160	106,697	107,763	1,066
市 部	120,771	125,678	4,907	52,525	53,827	1,302
郡 部	111,892	118,145	6,253	54,172	53,936	△ 236
水戸市	20,141	20,983	842	8,725	8,987	262
日立市	22,244	22,724	480	9,218	9,551	333
土浦市	10,932	11,375	443	4,612	4,810	198
古河市	5,741	5,827	86	2,827	2,798	△ 29
石岡市	4,681	4,920	239	2,156	2,235	79
下館市	5,757	6,040	283	2,428	2,529	101
結城	4,520	4,814	294	2,045	2,077	32
竜ヶ崎	3,970	4,156	186	1,704	1,727	23
那珂湊	3,136	3,121	△ 15	1,668	1,626	△ 42
下妻	2,620	2,757	137	1,220	1,182	△ 38
水海道	3,589	3,660	71	1,640	1,639	△ 1
常陸大田	3,256	3,306	50	1,654	1,629	△ 25
勝田	9,529	10,045	516	3,430	3,690	260
高萩	3,211	3,281	70	1,482	1,526	44
北茨城	3,889	3,968	79	2,297	2,164	△ 133
笠間	2,860	2,912	52	1,463	1,432	△ 31
取手	6,975	7,862	887	2,170	2,468	298
岩井	3,720	3,927	207	1,786	1,757	△ 29
東茨城郡	12,030	12,336	306	6,305	6,079	△ 226
常陸郡	665	696	31	419	380	△ 39
茨城町	2,796	2,912	116	1,390	1,368	△ 22
小川町	1,700	1,745	45	856	829	△ 27
美里町	1,773	1,862	89	799	790	△ 9
内原町	1,275	1,300	25	658	649	△ 9
常北町	943	950	7	505	481	△ 24
桂村	580	593	13	362	332	△ 30
御前山	438	432	△ 6	279	248	△ 31
大洗町	1,860	1,846	△ 14	1,037	1,002	△ 35
西茨城郡	6,199	6,420	221	3,043	2,993	△ 50
友部町	2,343	2,479	136	1,072	1,068	△ 4
岩間町	1,539	1,555	16	759	760	1
七岩	231	236	5	146	121	△ 25
会瀬	2,086	2,150	64	1,066	1,044	△ 22
那珂郡	11,290	11,679	389	5,579	5,502	△ 77
東海村	3,144	3,339	195	1,156	1,232	76
那珂町	3,470	3,693	223	1,647	1,633	△ 14
瓜連町	642	655	13	341	327	△ 14
大山宮町	2,243	2,259	16	1,183	1,166	△ 17
山方町	801	795	△ 6	548	495	△ 53
美和村	568	532	△ 36	351	341	△ 10
緒川村	422	406	△ 16	353	308	△ 45
久慈郡	4,563	4,429	△ 134	3,127	2,854	△ 273
金砂郷	840	838	△ 2	593	545	△ 48
水府村	658	620	△ 38	451	418	△ 33
里美村	446	429	△ 17	363	303	△ 60
大子町	2,619	2,542	△ 77	1,720	1,588	△ 132
多賀郡	996	1,063	67	494	495	1
十王町	996	1,063	67	494	495	1
鹿島郡	15,561	16,329	768	6,983	7,025	42
旭村	855	893	38	495	465	△ 30
鉾田町	2,462	2,472	10	1,271	1,243	△ 28
大洋村	836	864	28	486	470	△ 16
大野村	1,063	1,162	99	520	505	△ 15

# 調査から

市 町 村	小 学 校			中 学 校		
	昭和52年度	53	増 減	昭和52年度	53	増 減
鹿島町	3,698	3,866	168	1,440	1,543	103
神栖町	3,101	3,374	273	1,182	1,218	36
波崎町	3,546	3,698	152	1,589	1,581	△8
行方郡	6,275	6,377	102	3,605	3,459	△146
麻生町	1,551	1,547	△4	898	849	△49
牛堀町	619	642	23	367	367	0
湖来町	2,231	2,291	60	1,034	1,018	△16
北浦村	850	868	18	658	651	△7
玉造町	1,024	1,029	5	648	574	△74
稲敷郡	12,233	13,833	1,600	5,569	5,927	358
江戸崎町	992	1,072	80	513	496	△17
美浦村	631	1,214	583	347	584	237
阿見町	3,045	3,199	154	1,293	1,335	42
牛久崎町	3,480	3,964	484	1,239	1,392	153
新利根村	971	1,222	251	383	453	70
新河内村	643	660	17	348	347	△1
桜東川村	988	988	0	557	508	△49
	572	566	△6	353	345	△8
	911	948	37	536	467	△69
新治郡	8,062	8,758	696	3,592	3,685	93
出島村	1,315	1,398	83	600	578	△22
玉里郷	467	518	51	209	207	△2
八千代田村	2,232	2,236	4	1,210	1,191	△19
新桜代治村	1,795	1,939	144	674	687	13
	726	758	32	350	356	6
	1,527	1,909	382	549	666	117
筑波郡	8,309	8,938	629	3,795	3,822	27
谷田部町	2,003	2,191	188	884	904	20
伊奈村	1,769	2,024	255	683	760	77
谷和原村	882	927	45	402	372	△30
豊里町	922	995	73	461	449	△12
筑波町	1,728	1,783	55	892	852	△40
大穂町	1,005	1,018	13	473	485	12
真壁郡	6,762	6,912	150	3,414	3,367	△47
関城町	1,369	1,443	74	710	665	△45
明野町	1,546	1,544	△2	770	771	1
真壁町	1,873	1,891	18	949	937	△12
大協和村	500	513	13	278	266	△12
	1,474	1,521	47	707	728	21
結城郡	4,576	4,854	278	2,228	2,186	△42
八千代川村	1,994	2,120	126	1,011	972	△39
石下町	740	803	63	344	342	△2
	1,842	1,931	89	873	872	△1
猿島郡	10,214	10,944	730	4,569	4,510	△59
総和村	3,470	3,753	283	1,362	1,402	40
五霞村	755	794	39	399	401	2
三和町	2,269	2,473	204	1,000	1,000	0
猿島町	1,328	1,404	76	661	631	△30
境町	2,392	2,520	128	1,147	1,076	△71
北相馬郡	4,822	5,273	451	1,869	2,032	163
守谷町	1,601	1,726	125	614	672	58
藤代町	2,394	2,650	256	882	972	90
利根町	827	897	70	373	388	15